

笛吹市まち・ひと・しごと創生総合戦略 KPIに係る取組への評価

基本目標 主な取組	目標		現状値 (H26年 度)	H31目標値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	取組の評価	外部有識者の評価	今後の方針	今後の方針の理由
3. 誰もが暮らしやすいまちをつくる	転入者数－転出者数(転出抑制)	人	-246	-126	-95	-201				観察	昨年度に比べ人口流出が増えている。また、若年層の人口流出が多く、将来の人口に大きくかかわってくる。当該世代の流出原因の追究を進めるとともに、転出超過に向けた対策を講じることを望む。	取組の見直し	生産年齢人口及び年少人口の転出超過が前年に比べ大きい。人口減少に大きく係ることから、当該世代の転出抑制に係る施策を検討する。
① 災害に強い地域づくりを推進	自主防災組織への簡易無線整備率	%	0	100	0	0				評価できない	0%であり、その取組については評価できない。地域の安全・安心につながり、転出者減、転入者増に繋がる可能性があることから、早期目標達成を望む。	取組の見直し	簡易無線については、携帯電話・スマートフォンを利用した通信手段も検討していく。
	市営バス利用者数	万人	3.0	3.3	3.1	3.2				評価できる	微増であるが評価できる。高齢者等における運転免許証自主返納事業を含め、高齢者の増加に伴うニーズは増えると予想されることから、更なる利用者増に向けた取組を望む。	取組の継続	市民、特に高齢者等のいわゆる交通弱者の日常生活に必要な移動手段として必要なバス路線の運行(生活の足)を維持確保することは大変重要であり、今後も引き続き、現場の声を起点に改善を積み重ね、地域における望ましい公共交通ネットワークの構築を図る。
② 誰もが活躍できる地域の交流づくりを推進	二地域居住・お試し居住利用者	件/年	0	5	0	0				観察	芦川にお試し居住を開設したことは評価できる。今後の利用状況を見ながら、移住希望者のニーズにこたえられるよう、様々な地域でお試し居住できる環境の整備を期待したい。	取組の継続	芦川のお試し住宅の利用状況により、別地区への整備を検討する。
	地域活動を担うグループ	団体	0	20	5	9				評価できる	団体・グループが立ち上げられたことは評価できる。今後、更に増え、地域活性化に寄与し、人口増に繋がるよう取組を期待する。	取組の継続	地域振興促進助成金を活用した団体を協働による地域づくりのパートナーとみなし、引き続き担当部局との連携維持に協力する。
4. 笛吹市を知り、訪れ、住んでみたくなる流れをつくる	転入者数－転出者数(転入促進)	人	-246	-126	-95	-201				観察	転入者の減は、将来の人口に大きくかかわってくる。転出の状況から、若年層の流入に向けた取組を期待する。	取組の見直し	転出数は、前年度とほぼ同じであるが、転入数が15%減となっている。移住定住や企業誘致など転入者を増加させる施策の推進に努める。
① 移住定住の促進	移住者	件/年	2	5	0	4				評価できる	空き家バンクを活用した移住者が4件であったことは評価できる。笛吹市の利便性は、県内他市に比べ群を抜いていると思われる。空き家登録への取組を進めるとともに、お試し居住を含め、今後の取組に期待したい。首都圏等でのブース出展だけでなく、インターネットを活用したPRの取組も期待する。	取組の継続	東京などでの相談会を増やし、移住先の候補地としての認知度を高める努力をする。
② 企業誘致活動の推進	サテライトオフィス入居希望団体	団体	0	5	0	0				観察	サテライトオフィス等促進事業を始めたことは評価できる。この施策の結果が現れるまで時間がかかると思われ、今後の活用状況について観察し、評価を行う。働き方改革やワークライフバランス等を鑑み、「ハコ(空き事務所)」⇒「告知・周知」⇒「フォロー」の継続的な取組や個人向けのシェアオフィス等への取組も期待する。	取組の継続	平成29年度「サテライトオフィス等促進事業」を新たに実施する。補助金の利用申請の状況により、拡充の予定。

外部有識者の取組の評価

「評価できる」： 数値目標を達成しているもの、目標値に対し順調に推移しているもの、取組として前進したもの
 「観察」： 短期的に成果が現れないもの、新たな取組みに着手しこれから成果が現れるもの、情勢に左右され中長期的な視点で評価することが望ましいもの、目標値は達成しているものの前年度を下回ったもの
 「不明」： 実績数値の増減の原因が良く分かっていないもの、また、その原因の追求の必要があるもの
 「評価できない」： 取組の進捗が無いもの、取組の成果が現れないもの

今後の方針

「取組の継続」： これまでの取組を引き続き行うもの
 「取組の発展」： これまでの取組を生かし、新たな取組みに着手するもの
 「取組の見直し」： これまでの取組を見直し、検討しなおすもの
 「取組の中止」： 数値結果として現れず、取組を中止するもの